

学科名	電気通信工学科						
科目名	基礎ゼミⅡ (A・取りまとめ)						
科目区分	専門科目	単位数	2単位	開講時期	1年次後期		
必修・選択の別	必修(組込みシステムコース)/必修(電気エネルギーコース)/必修(情報システムコース)						
担当者	原谷 直実						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する分析と考察を、簡潔に報告資料にまとめることができる (A10) ・資料を用いて、分かりやすいプレゼンテーションができる (C4) ・他者の報告を聞き、論点をまとめて質問し、説得力のある応答をすることができる (C4) ・割り当てられた役割分担を果たすことができる (C8) ・協調的に問題解決に当たることができる (C8) 						
日程と内容	第01回：チームの理解 第02回：プロジェクト1 第03回：プロジェクト1 第04回：プロジェクト1 第05回：ロジカルシンキング1 (問題抽出) 第06回：ロジカルシンキング2 (問題解決) 第07回：ロジカルシンキング3 (総括) 第08回：プロジェクト2 (チーム組織) 第09回：プロジェクト2 (要素技術) 第10回：プロジェクト2 (工程表) 第11回：プロジェクト2 (プレゼンテーション作成) 第12回：プロジェクト2 (プレゼンテーション準備) 第13回：プロジェクト2 (プレゼンテーション準備) 第14回：プロジェクト2 (プレゼンテーション) 第15回：プロジェクト2 (プレゼンテーション)						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習		実技 部外評価 プレゼンテーション			100%	
授業到達目標の達成度	通常に授業に参加した学生は、全員合格したので、授業到達目標を達成したと判断できる。ただし、細かく見ると、欠席した日の授業内容については、疑問である。						
反省点	後期になって、緊張感が薄れたのか、欠席が多くなってきた。すべてのテーマが、チームで作業しなければならないのに、メンバーとしての自覚が薄いように感じた。						
来年度の計画	来年度から「科学的問題解決法」という授業科目になり、授業内容も学部で検討した内容になる。						
授業評価アンケートに対するコメント	特にポイントの低い項目：自学自習時間(1.7)→メンバーとして与えられたロールに対する個別の作業を時間外に行うべきであるが、その自覚が薄かったように感じる。プレゼンテーションの準備に時間をたくさん確保したので、そこでカバーできていたように思う。						
履修登録者数	67名	定期試験 受験者数	65名	合格者数	65名	合格率	100%